

令和5年度

# こどもまんなか 「家族の日」 写真コンクール

作品集



こどもまんなか  
こども家庭庁

<https://www.cfa.go.jp/>

## 目次

「家族の日」「家族の週間」の概要	1
こどもまんなか「家族の日」写真コンクールの概要	1

### 各部門賞 受賞作品

テーマ①こどもまんなか部門	3
テーマ②あったかファミリー部門	5
テーマ③いきいき地域部門	7

## 「家族の日」「家族の週間」の概要

家族や地域の大切さ、こどもを社会全体で温かく包み込む大切さ等について理解を深めてもらうため、平成19年度から11月第3日曜日を「家族の日」、その前後各1週間を「家族の週間」と定め、この期間を中心として理解促進を図っています。

### 令和5年度

「家族の日」…… **11月19日(日)**  
<11月の第3日曜日>

「家族の週間」… **11月12日(日)~25日(土)**  
<家族の日の前後各1週間>

## こどもまんなか「家族の日」写真コンクールの概要

このコンクールは、「家族の日」「家族の週間」の啓発活動の一環として、見た人の心が温まる写真を公募し、共有することにより、安心してこどもを生き育てることができる社会づくりに向けた機運醸成を目的としています。

## 応募概要

応募資格

日本国内に在住する者

テーマ

- ① こどもまんなか部門
- ② あったかファミリー部門
- ③ いきいき地域部門

募集期間 令和5年8月1日(火)～9月4日(月)

応募方法 応募専用サイトからの応募

募集結果 1,441点

## 審査基準

- 見た人の心が温まるものであること。
- 多様な家族がある中で、全てのこどもたちがいかなる環境であっても健やかに育つことができる社会を作っていくというこども家庭庁の方針に則したものであること。
- 不適切な内容・表現が含まれていないこと。
- 自分の思いを十分に表現できていること。
- 見る人を引き付ける魅力を備えていること。
- 作品のオリジナリティが伝わってくること。 等

## 審査員

光畑 由佳 (モーハウス代表取締役 子連れスタイル推進協会代表理事)

もろんのん (フォトグラファー)

渡部 陽一 (カメラマン)

(※ 敬称略、50音順)

## 賞

募集テーマごとに、各部門賞5点以内

いずれも内閣府特命担当大臣(こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画)表彰





## ★田舎のこどもたち

森原 志織さん

### 作品のエピソード

酪農家です。私達が夕作業している間、こうしてお揃いのカラフルなつなぎを来て姉弟3人で仲良く遊ぶ姿が微笑ましく、幸せを感じます。

### 審査員のコメント

●光畑委員

三人の笑顔が素晴らしい！酪農を営んでいらっしゃるご一家、おそろいのカラフルなツナギでお手伝いをしているのでしょうか。家族の仲の良さ、そして家業への誇りも感じます。

●もろんのん委員

一目見て弾ける笑顔たちが印象的で心が驚掴みにされました！そしてなんと酪農家さんの3姉弟とのことで、おうちのお手伝い中の一コマなのでしょう。これからのこどもたちの成長と酪農家の未来に期待溢れる瞬間です。

●渡部委員

こどもたちのつなぎの色合い、サイズ感が絶妙です！構成バランスもお見事。こどもたちの満面の笑みが素敵です！



## おやつ作り

竹内 彩さん

### 作品のエピソード

卵をわって、牛乳をいれて、粉を入れるだけなのに、なかなか終わらない。ぐるぐる混ぜるのが楽しいね。

### 審査員のコメント

●もろんのん委員

まるでおやつ作りの広告かのような構図も光も表情もばっちしな一枚！ふたりとも口角が少し上がっているけれど笑顔ではなく驚いた表情の瞬間なのがお気に入りです。

●渡部委員

コマース写真のようなバランス感！こどもたちのきらびやかな表情。歓声が聞こえてくるような作品ですね！



## 雲まで届けて

Hayatoさん

### 作品のエピソード

公園にあった跳ねる遊具で遊んでいる様子です。一生懸命高く跳んだことで、まるで雲まで届いたような写真が撮れました。

### 審査員のコメント

●光畑委員

公園で楽しく遊ぶこどもたち。孫悟空に出てくる筋斗雲に乗っているような瞬間を見事にとらえた写真。こどもたちの力の可能性を象徴するような写真です。

●渡部委員

本当に雲に乗って駆け抜けるような躍動感！アニメ顔負けの斬新な構図。思わず唖った作品です。





## 子亀の上に子亀が乗って

吉村 尚子さん

### 作品のエピソード

実は2家族の子ども達が入り交じっています。いつも一緒に時を過ごしているからか、1つの家族みたいでしょ？

### 審査員のコメント

#### ●光畑委員

2つの家族で、大きな家族。お母さんが抱っこしている赤ちゃんも、この2つの家族のお姉ちゃんたちにかわいがられて育っていくのでしょうか。

#### ●もろんのん委員

どこか旅行をした時の宿での一枚なのでしょうか。ぎゅーっとくっついて楽しい幸せな瞬間をお裾分けいただきました！



## びえーん！

れいちゃん&あいちゃんマミーさん

### 作品のエピソード

みてみて！私のカワイイ妹。私の小さな手のひらにおさまるくらい頭が小さいのに、こんな大きな声で元気に泣くんだよ！

### 審査員のコメント

#### ●光畑委員

生まれてきた赤ちゃんがうれしくてたまらないお姉ちゃんと泣いている赤ちゃんの表情。明るい光を浴びて、二人の未来を感じるような一枚です。

#### ●渡部委員

お姉さんの優しい表情と写真全体を包み込む柔らかな色合い。赤ちゃんの泣き声がか愛らしく聞こえてくるような素敵なお見事！

★：最優秀作品



## ★来年は一緒に泳ぐぞ～!!

矢野 博之さん

### 作品のエピソード

昨年末に大病を患った母ちゃん。その病と闘う気力をくれる子供達。いつも我が家には笑顔があふれている。この夏、昨年末にできなかった手術に再チャレンジできることになった。その手術直前に撮った一枚。

### 審査員のコメント

●光畑委員

ちょっとおどけたお母さんと子どもたちの生き生きとした瞬間。心の中は手術に向けての不安もいっぱいでしょうが、お互いに気遣っている様子が見て取れます。

●もろんのん委員

The world is full of wonders...Tシャツの言葉はメッセージでしょうか?お母様の手術直前ということですが、家族で笑顔にはじけているエナジーを感じる瞬間です!

●渡部委員

どんな時でも家族みんないつも一緒!子どもたちがお母様に寄り添う温かな気持ちが伝わってきました。みなさんの素敵な笑顔が元気を届けてくれますね!ベストショット!



## はじめて妹に会えた日

L&Kさん

### 作品のエピソード

お兄ちゃんと妹が会えたのはたった3回。写真は妹が生まれて2ヶ月後、初めて妹に会えた日。可愛くて、愛おしくて、何度も抱っこをしました。妹はこの日から2ヶ月もせずに天使に。でも永遠の兄妹愛で繋がっています。

### 審査員のコメント

●光畑委員

障がいかな病気を抱えて生まれてきたのでしょうか。祈るようにじっと抱きしめるお兄ちゃんと、それに応えるような表情の小さな赤ちゃんの姿に心打たれます。

●渡部委員

お兄ちゃんの心温まる表情、抱っこされた妹さんの安心感。お子さんと一緒にいられたこと、みんなが優しさで温かさに包まれていくことを信じています。



## ゴロゴロごろ寝

スマのトラさん

### 作品のエピソード

三姉妹と父でそれぞれ好きに寝てました。こんな風にみんな一緒に寝られるのはあと何年かな...

### 審査員のコメント

●もろんのん委員

赤ちゃんの寝相アートならぬ、大きなファミリー寝相アート!誰一人として同じ寝相でないそれぞれ個性あふれる寝相にほっこりします。

●渡部委員

これこそ家族の日常!気持ち良さそうに寝てますね!子どもたちの可愛らしい寝姿に気持ちがとろけました。





## ばーちゃんちでの夏休み

中村 ちえみさん

### 作品のエピソード

コロナ明け、数年ぶりに帰省した兄弟を迎え入れ、従姉妹もあつまりました。ばーちゃんちが在るから集まれる。そんな夏休みの1コマでした。

### 審査員のコメント

#### ●もろんのん委員

スイカをぐるりと囲んで集まるたくさんのこどもたち。食べ始める直前に写真を撮ったのでしょうか。手を伸ばしたり、すでに齧っていたり、カメラ目線じゃなかったり…いろんな表情がギュッと詰まった一枚です！

#### ●渡部委員

賑やかで温かさに溢れたスイカの時間！どのご家族も記憶にあるこの光景！一緒にスイカを食べる喜びと勢いに満ち溢れています。元気が湧いてくる作品ですね！

## 大好きなとの元へ

堀出 桂さん

### 作品のエピソード

お父さんっこな子どもたちが駆け寄ってくる姿に思わず笑みがこぼれるお父さん。写真の苦手な夫の自然な笑顔をおさめられました。きつと駆け寄る子どもたちも同じ表情をしていたのだと思います。

### 審査員のコメント

#### ●光畑委員

駆け寄ってくるこどもに、写真が苦手とは思えないくらい素敵な笑顔のお父さん。普段から子育てにしっかりコミットしていることが伝わってきます。

#### ●もろんのん委員

お洋服のカラーと夏の青空と白い雲で全体の色味がリンクする中でお父さまの愛おしい眼差しと溢れる笑顔に癒されます。お子さまもそして撮影者はお母さまでしょうか全員きつと優しい笑顔で溢れているのでしょうか。



★：最優秀作品





★ご近所のおじいちゃんとリンクコーデ(笑)

Asukaruさん

作品のエピソード

おうちの前で遊んでいるとご近所のおっちゃんおばちゃんが次々出てきてくれます。今日はなにしているの?と一緒に遊んでくれて町ぐるみで育ててくれています^^

審査員のコメント

●光畑委員

おじいちゃんとお孫さん?と思いきや、ご近所のおじいちゃん。普段からおっちゃん、おばちゃんに可愛がられているのですね。こんな風に子育てを地域で分かちあえる関係性、増えてほしいです。

●もろんのん委員

ご家族かと思いきやご近所のおじいちゃん。「何をしているの?」「これでどう遊ぶんだよ」といった会話が聞こえてきました。町ぐるみで育ててくださるのは、親にとっても子どもにとっても心強いコミュニティですね。

●渡部委員

近所の方の柔らかな眼差しが素敵!お子さんの安心しきった表情、家族のような温かさを感じる作品ですね。



こいのぼりの泳ぐまち。

西口 静香さん

作品のエピソード

毎年地域の方々がボランティアであげてくれている鯉のぼり。長崎式というあげ方らしく、海風に吹かれ上下左右に本当に泳いでいるよう。息子もこいのぼりと一緒に駆け回ったりタッチしたりと大喜びです!

審査員のコメント

●光畑委員

地域性にあふれたこいのぼりの群れが見事。たくさんのこいのぼりは、子どもたちを見守る地域の人々のようです。

●渡部委員

鯉のぼりの色合いと奥行き感、ぼかしの技術からくる柔らかな空気感。絶妙な技が光った作品です。



夜桜の下で紙芝居

原 由美さん

作品のエピソード

私の母校である光市立浅江小学校では毎年ライトアップされた夜桜がとても綺麗で、地元では有名です。子供達を連れて見に行くと、ボランティアによるギター演奏(BGM)と紙芝居が行われていました。

審査員のコメント

●光畑委員

絵本のワンシーンのような美しい一枚。ボランティアさんによる紙芝居は、本当に現代の写真なのかと思ってしまうようなノスタルジーも感じます。

●もろんのん委員

夜桜と紙芝居というまるで映画やドラマがはじまりそうな幻想的な光景。声や演奏は聴こえないけれどそれぞれのほとぼる気持ちが伝わってきます。まるで桜の木も首を伸ばして紙芝居を覗き込んでいるようです。



## 獅子に噛まれて元気な子になれ

村上 泉さん

### 作品のエピソード

ひちのぎおんさんにて獅子に噛まれると元気に育つといえます。だけど、子供にとっては怖いものです。

### 審査員のコメント

#### ● 光畑委員

獅子に頭を噛んでもらう風習は、邪気を払って無病息災を願うのものとかが。泣く前の何とも言えない表情の赤ちゃん、獅子からのぞいている小さな足。少し前までこの子も噛まれる方だったのでしょうか。こどもたちの世代の繋がりを感じます。

#### ● もろんのん委員

お子様のなんとも言えない表情と、それを見守る大人、そしてよく見ると獅子舞の中に入っている人もまだ小さなこどものような…。いきいきとした瞬間を迫力ある構図で捉えられていて愛おしい瞬間です。



## どれどれ、教えてろ

茂上 文子さん

### 作品のエピソード

夏休み、寺子屋での事。幼児から中学生が同じ空間で勉強していたところ、ふと見るとこの光景。大きな子が小さな子に勉強を教えていました。

こういう縦の繋がり、地域の繋がりがほっこりあたたかいなあ、と思いました。

### 審査員のコメント

#### ● もろんのん委員

家族、クラスや部活ではなく、地域コミュニティの縦のつながりでしかも勉強を教えてくれる関係。とっても素敵です。この地域の繋がりを守っていきたい。そう思わせてくれる一枚です。

#### ● 渡部委員

こどもたちの背中から集中力が伝わってきます。お兄ちゃんが寄り添い教えてくれる姿勢に懐かしさを感じました。優しさに包まれた作品ですね。

★：最優秀作品





## 光畑 由佳

モーハウス代表取締役  
子連れスタイル推進協会代表理事

写真としてのクオリティが高い作品も目立つ一方、新型コロナの流行期を越え、お祭りなど地域の人々が集まる場面の写真のご応募が増えてきました。

また、病気や障がいを抱える親や子、ステップファミリー、国際結婚など、さまざまな状況・形のご家族の写真の応募が多いことも印象的でした。

こどもが世界一幸せな国と言われた江戸時代の日本では、養子縁組も多かったですし、祖父母、親戚、地域の人たち皆でこどもを育てたといわれています。

そういえば、世代の違うこどもたちが教え合う、寺小屋のような作品のご応募もありました。

血縁のある親だけが全責任を負って子を育てるという私たちの「常識」は、捨てていい。そんな気づきにつながればと思います。



## もろんのん

フォトグラファー

たくさんの素敵な写真のご応募を誠にありがとうございました。どの作品にも多彩な魅力にあふれていましたが、その中から「あたたかい気持ち」をテーマに、心に残る感動的な瞬間を選ばせていただきました。

私はフォトグラファーとして美しい表情と笑顔を捉える仕事をしていますが、最も魅力的な表情を引き出すのはいつも一緒にいるご家族です。日々のかげがえのない瞬間を大切に、皆様と共にこどもたちへの支援を忘れず、こどもたちのための社会を築いていく意識と行動を大切にしていきたいと思います。



## 渡部 陽一

カメラマン

みなさまからの温かさに満ちた作品の数々!ぼかぼかした優しい気持ちに包まれました。写真を撮ることが日常に染み込んでいるだけでなく、作品の構図や色合い、ぼかしの技術が極みの領域に入っていることに感銘を受けました。一人一人がまさにカメラマン!そう断言できるほど深みのある作品に満ち溢れていました。笑顔の写真を見ると元気が湧いてきますね。素晴らしかったです!たくさんのご応募、本当にありがとうございました。



こどもまんなか  
こども家庭庁